

2013年3月期 決算説明

2013年5月16日

前田建設工業株式会社

代表取締役社長 小原 好一



I. 業績推移と見込（連結・個別）(2)
II. 受注の状況（個別）(6)
III. セグメント別業績レビュー(8)
1. セグメント別完工高・完工利益の内訳(9)
2. 国内建築事業(10)
3. 国内土木事業(15)
4. 海外事業(20)
IV. 中期経営計画と主な取組み(25)
V. トピックス(32)

決算詳細説明資料

I . 業績推移と見込（連結・個別）

(単位: 億円)

	2012.3月期		2013.3月期						前期比 (b)-(a)	2014.3月期			
	通期実績		期首見込		修正見込		通期実績			第2四半期見込		通期見込	
	(a)	(%)		(%)	(1/28)	(%)	(b)	(%)					(%)
売上高	3,133	100	3,350	100	3,600	100	3,692	100	559	1,720	100	※ 3,610	100
売上総利益	261	8.3	273	8.1	157	4.4	152	4.1	▲109	118	6.9	283	7.8
一般管理費	208	6.6	215	6.4	227	6.3	223	6.0	15	109	6.3	225	6.2
営業利益	53	1.7	58	1.7	▲70	▲1.9	▲71	▲1.9	▲124	9	0.5	※ 58	1.6
経常利益	53	1.7	60	1.8	▲52	▲1.4	▲42	▲1.1	▲95	10	0.6	72	2.0
当期純利益	32	1.0	50	1.5	▲60	▲1.7	▲53	▲1.4	▲85	6	0.3	52	1.4

※2013年3月5日公表売上高: 3,630億円、営業利益: 63億円より修正

I-2. 主なグループ会社の業績推移と見込み

〔連結子会社〕

(単位:百万円)

	㈱前田製作所			フジミビルサービス㈱			フジミ工研㈱		
	12.3期	13.3期	14.3期見込	12.3期	13.3期	14.3期見込	12.3期	13.3期	14.3期見込
売上高	21,892	23,485	24,026	11,827	12,374	11,920	4,333	3,021	4,200
営業利益	327	516	583	336	402	249	57	▲585	▲206
経常利益	378	578	603	348	418	265	▲12	▲497	▲189
当期純利益	267	516	443	182	241	154	19	▲499	▲190

	ミヤマ工業㈱			正友地所㈱			㈱JM		
	12.3期	13.3期	14.3期見込	12.3期	13.3期	14.3期見込	12.3期	13.3期	14.3期見込
売上高	4,041	4,573	5,200	592	14,723	5,815	21,822	21,161	22,000
営業利益	11	43	40	87	425	▲20	854	203	230
経常利益	12	47	40	40	353	▲64	852	196	225
当期純利益	11	20	20	73	329	▲64	390	142	140

〔持分法適用会社〕

(単位:百万円)

	前田道路㈱			東洋建設㈱			光が丘興産㈱		
	12.3期	13.3期	14.3期見込	12.3期	13.3期	14.3期見込	12.3期	13.3期	14.3期見込
売上高	197,579	204,689	210,000	99,609	113,303	120,000	39,125	43,425	42,000
営業利益	14,299	16,636	17,000	1,656	2,206	3,000	315	449	390
経常利益	15,026	17,229	17,500	1,065	1,622	2,200	388	561	505
当期純利益	7,495	9,780	10,000	844	862	1,200	297	396	270

I - 2 . 業績推移と見込 (個別)

(単位: 億円)

	2012.3月期		2013.3月期						前期比 (b)-(a)	2014.3月期			
	通期実績		期首見込		修正見込		通期実績			第2四半期見込		通期見込	
	(a)	(%)		(%)	(1/28)	(%)	(b)	(%)					(%)
受注高	2,933		3,050		3,000		3,097		164	1,290		3,050	
完工高	2,590	100	2,750	100	3,000	100	3,012	100	422	1,420	100	2,950	100
完工利益	193	7.4	200	7.3	72	2.4	64	2.1	▲129	81	5.7	202	6.8
一般管理費	151	5.8	150	5.5	152	5.1	151	5.0	0	73	5.1	152	5.2
営業利益	42	1.6	50	1.8	▲80	▲2.7	▲87	▲2.9	▲129	8	0.6	50	1.7
経常利益	29	1.1	40	1.5	▲82	▲2.7	▲80	▲2.7	▲109	8	0.6	43	1.5
当期純利益	17	0.6	32	1.2	▲87	▲2.9	▲86	▲2.9	▲103	5	0.4	30	1.0

Ⅱ. 受注の状況（個別）

Ⅱ．受注の状況（個別）

(単位：億円)

		2012.3月期 実績	2013.3月期			2014.3月期	
			公表	実績	対公表比	第2四半期見込	通期見込
建築事業	国内	1,687	1,800	1,836	36	800	1,700
	官公庁	137	200	204	4	80	230
	民間	1,550	1,600	1,632	32	720	1,470
	海外	70	50	46	▲4	20	50
	不動産	109	—	20	—	—	—
建築事業 計		1,866	1,850	1,902	52	820	1,750
土木事業	国内	1,059	1,000	1,100	100	420	1,200
	官公庁	641	650	712	62	270	800
	民間	418	350	388	37	150	400
	海外	8	150	94	▲56	50	100
土木事業 計		1,068	1,150	1,194	44	470	1,300
合計	国内	2,747	2,800	2,936	136	1,220	2,900
	官庁	778	850	917	67	350	1,030
	民間	1,969	1,950	2,020	70	870	1,870
	海外	78	200	140	▲60	70	150
	不動産	109	—	20	—	—	—
総計		2,933	3,000	3,097	97	1,290	3,050

Ⅲ. セグメント別業績レビュー

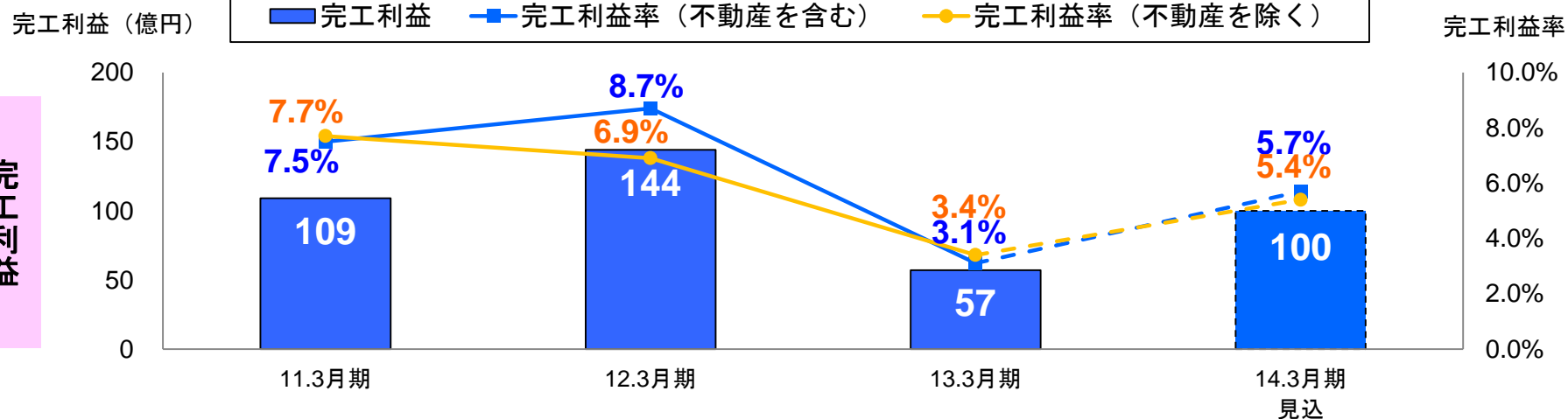
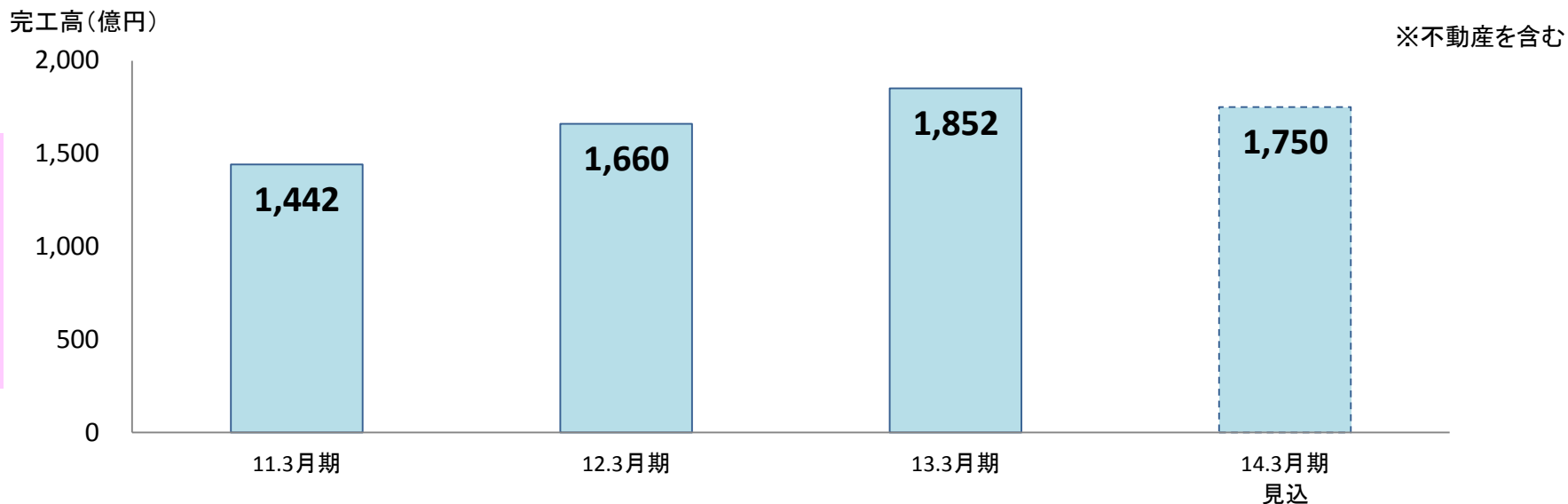
Ⅲ-1. セグメント別完工高・完工利益の内訳

(単位: 億円)

		2012.3月期		2013.3月期				2014.3月期			
		実績	(%)	修正	(%)	実績	(%)	第2四半期見込	(%)	通期見込	(%)
完工高		2,590	100	3,000	100	3,012	100	1,420	100	2,950	100
建築事業	国内	1,660	64.1	1,830	61.0	1,852	61.5	806	56.8	1,750	59.3
	建築	1,551	59.9	1,810	60.3	1,831	60.8	796	56.1	1,730	58.6
	不動産	109	4.2	20	0.7	21	0.7	10	0.7	20	0.7
	海外	32	1.2	70	2.3	73	2.4	20	1.4	40	1.4
	建築事業 計	1,692	65.3	1,900	63.3	1,925	63.9	826	58.2	1,790	60.7
土木事業	国内	710	27.4	910	30.3	895	29.7	494	34.8	950	32.2
	海外	188	7.3	190	6.3	192	6.4	100	7.0	210	7.1
	土木事業 計	898	34.7	1,100	36.7	1,087	36.1	594	41.8	1,160	39.3
完工利益		193	7.4	72	2.4	64	2.1	81	5.7	202	6.8
建築事業	国内	144	8.7	60	3.3	57	3.1	40	5.0	100	5.7
	建築	107	6.9	65	3.6	62	3.4	37	4.6	93	5.4
	不動産	37	33.8	▲5	▲23.5	▲4	▲19.9	4	35.0	7	35.0
	海外	0	1.4	0	0.0	▲0	▲0.3	0	2.5	1	2.5
	建築事業 計	144	8.5	60	3.2	57	3.0	41	4.9	101	5.6
土木事業	国内	79	11.1	74	8.1	77	8.6	40	8.1	100	10.5
	海外	▲31	▲16.3	▲62	▲32.6	▲70	▲36.3	0	0.5	1	0.5
	土木事業 計	48	5.4	12	1.1	7	0.7	41	6.8	101	8.7

Ⅲ- 2.国内建築事業

■ 労務費高騰の影響・販売用不動産評価損の計上等により、利益悪化(13.3月期)
 ■ 利益向上施策の更なる強化により、利益回復を図る(14.3月期)



原因

対策

● 労務費高騰の影響

【上半期】 躯体工事

【下半期】 仕上げ工事

➤ 物価スライドについて発注者との事前協議を徹底（見積・契約に加味）

● 販売用不動産評価損の計上

➤ 13.3月期に処理済

● 労務不足による突貫工事の増大

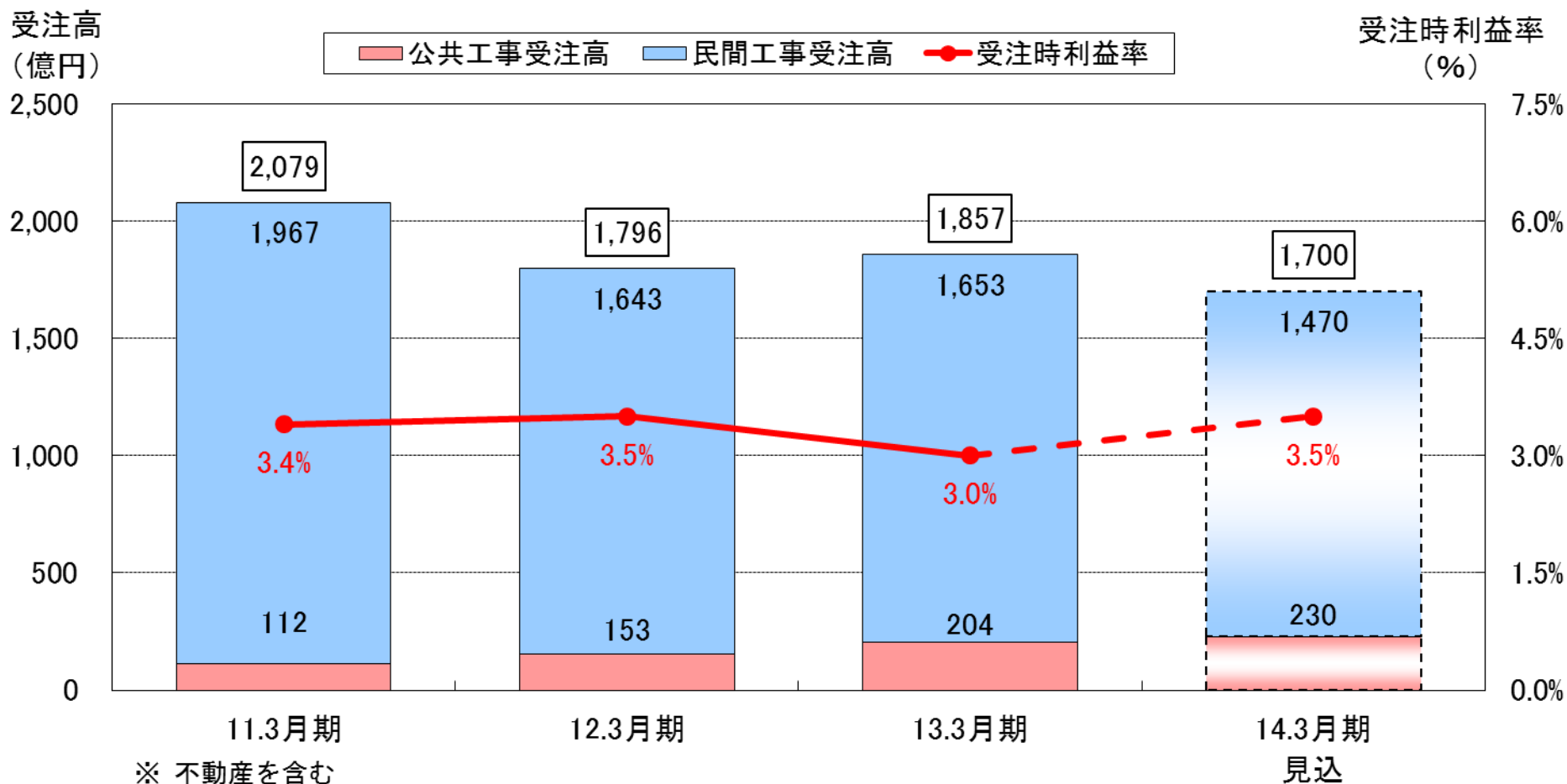
➤ 工程遅延リスクに対し、早期の現場～本支店のバックアップ体制を強化

● 価格競争激化に伴う選別受注の不徹底

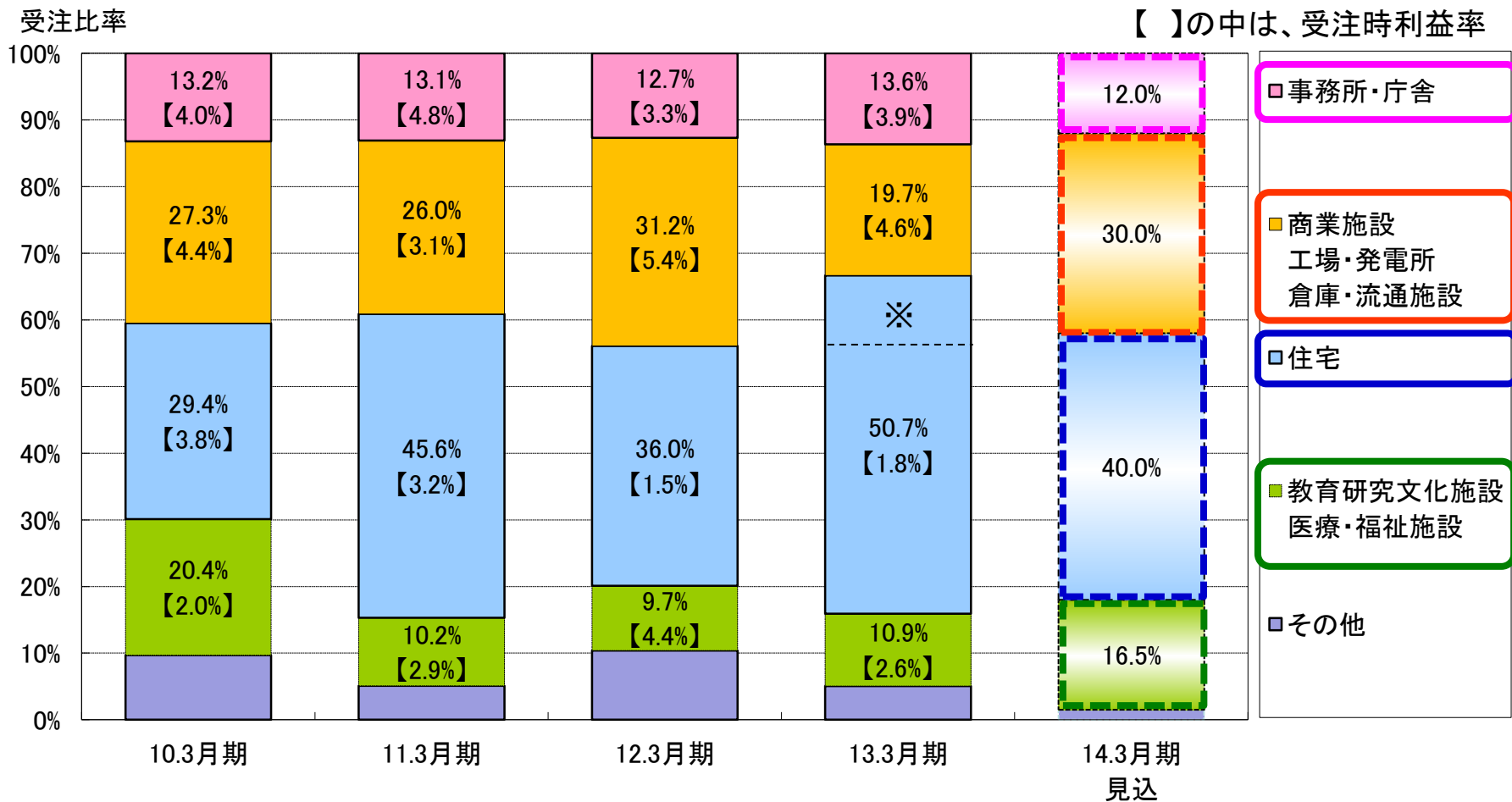
➤ 選別取組みを徹底するとともに、対応物件の集中を回避

上記対策は13.3月期4Qより既に取組みを開始

- 大型工事の受注により受注高は確保するも受注時利益が低下(13.3期)
- 選別受注の再徹底等により、量を追わず受注時利益率回復(14.3月期)



- 住宅大型工事・再開発工事の受注により、住宅比率が拡大(13.3月期)
- 営業・技術連携強化により、流通・医療福祉施設の増額を図る(14.3月期)

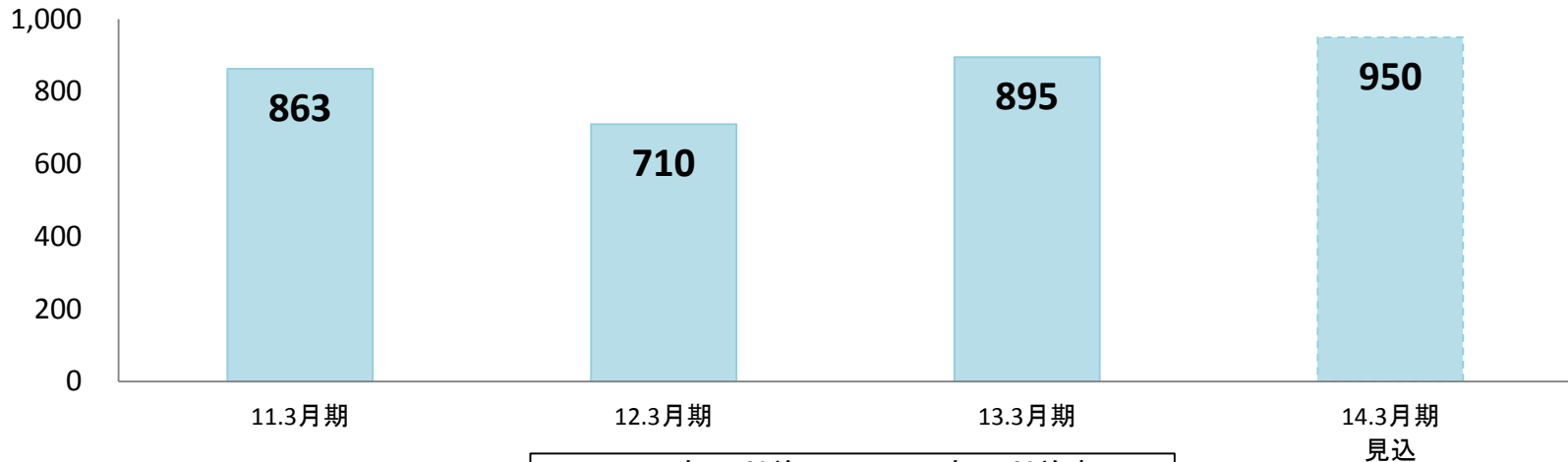


Ⅲ-3.国内土木事業

- 手持工事の進捗により、完工高は前期比で増加。完工利益は前期並を確保するも、大型サブ工事の影響で利益率は低下(13.3月期)
- 手持工事高の増加・大型不採算工事の解消により増収増益を見込む(14.3月期)

完工高(億円)

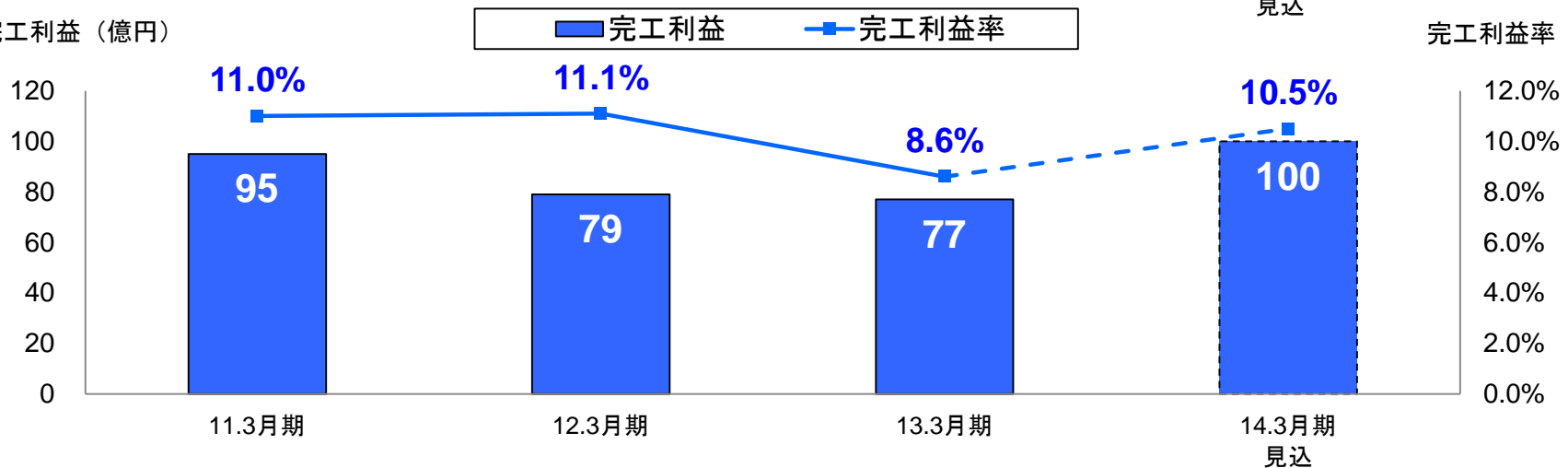
完工高



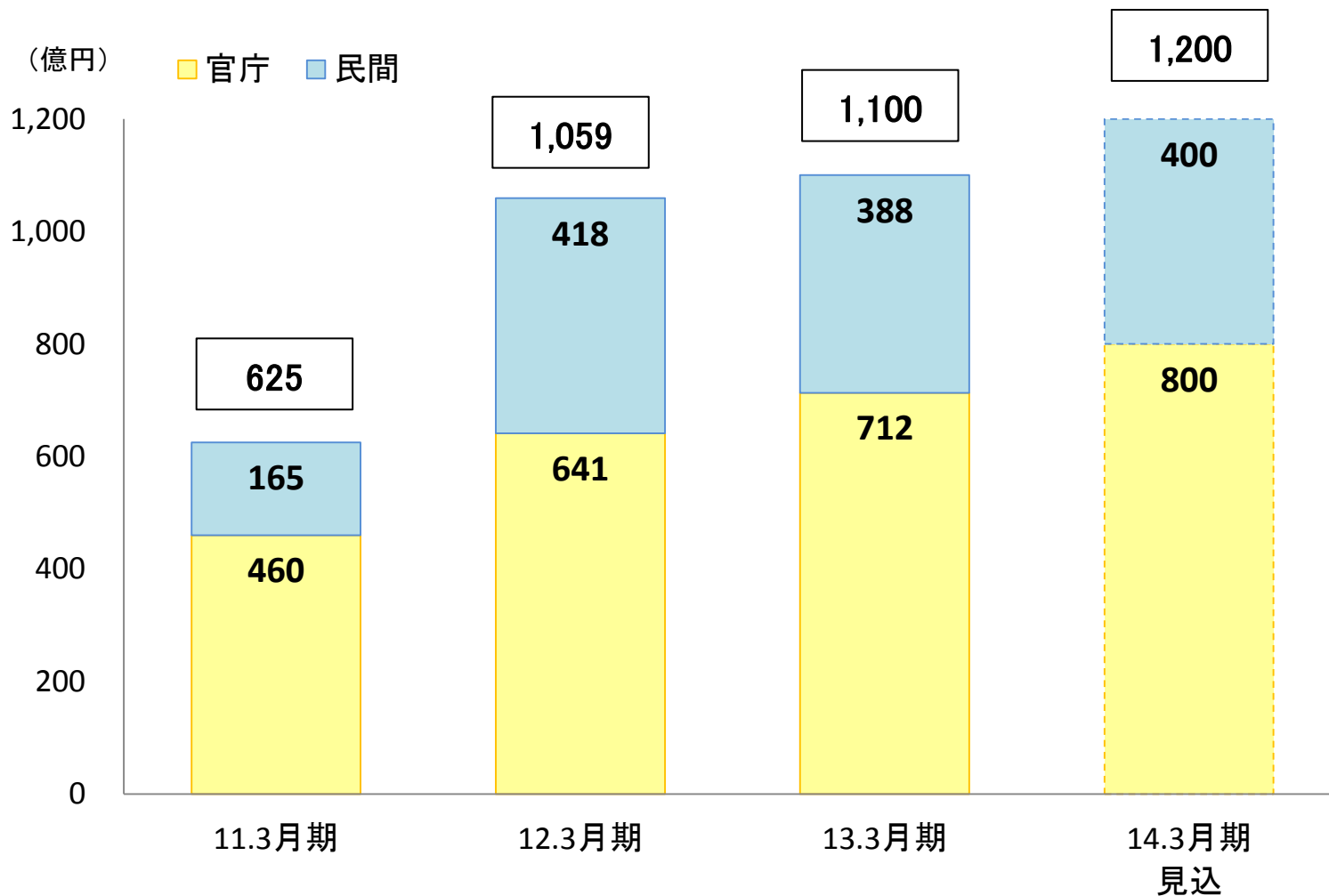
完工利益(億円)

完工利益

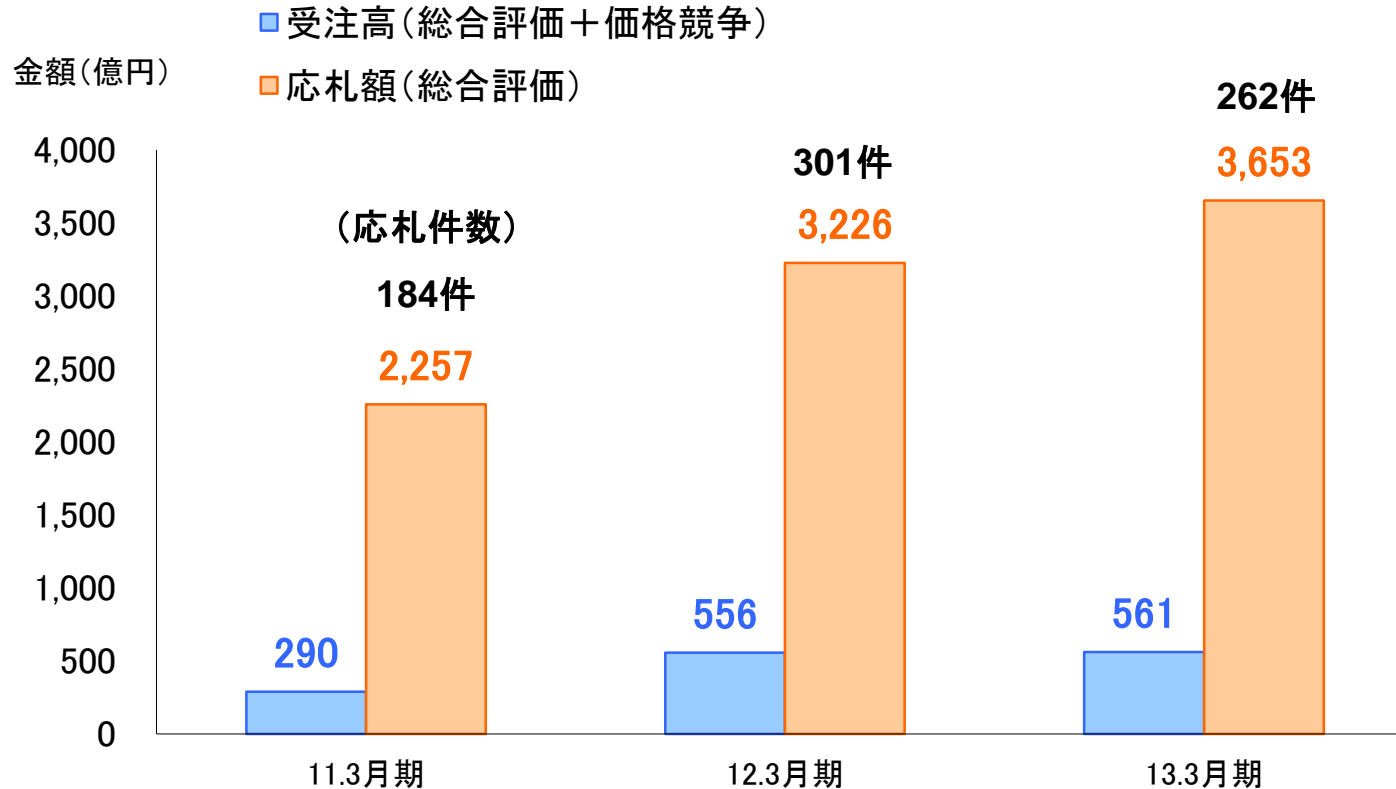
完工利益率



- 大型除染工事の獲得と中・大型工事の選別挑戦で、1,100億円を確保(13.3月期)
- 復興事業等の官庁応札額の増加等により、1,200億円を見込む(14.3月期)



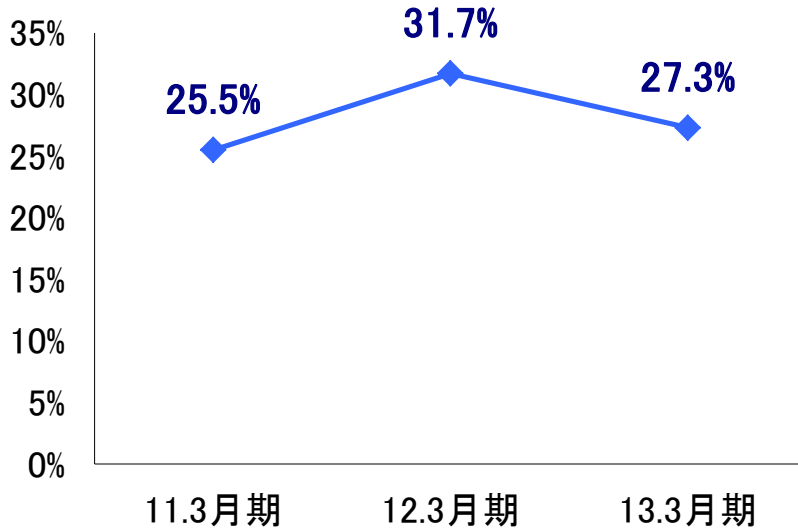
■ 応札額の増加（大型工事の選別応札）と官積精度の向上（予定価格公表型）により、前期とほぼ同額を獲得（13.3月期）



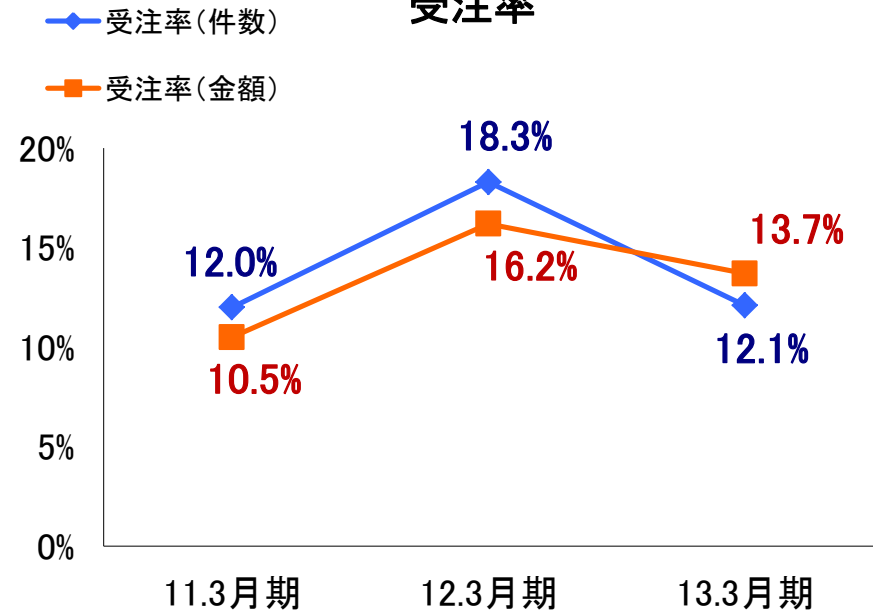
受注高 (総合評価)	237	522	498
受注高 (価格競争)	53	34	63
受注高 (合計)	290	556	561

■ 技術評価点1位獲得率は、前期比では減少するも、高い水準を確保。受注率は、選別応札の効果により、金額ベースが件数ベースを上回る(13.3月期)

技術評価点1位獲得率

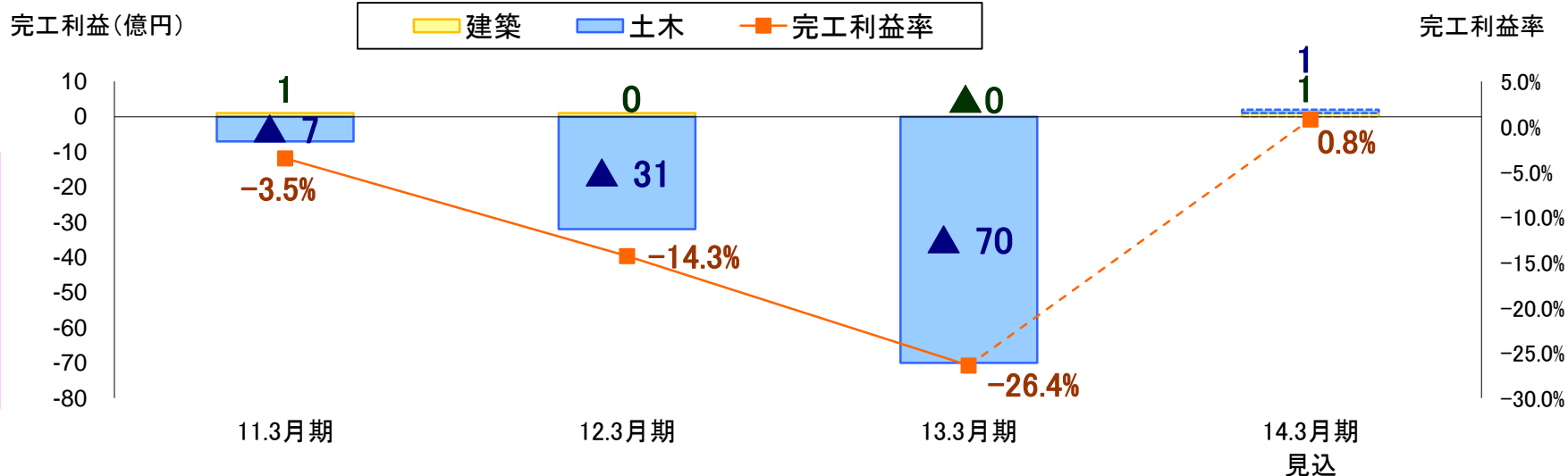
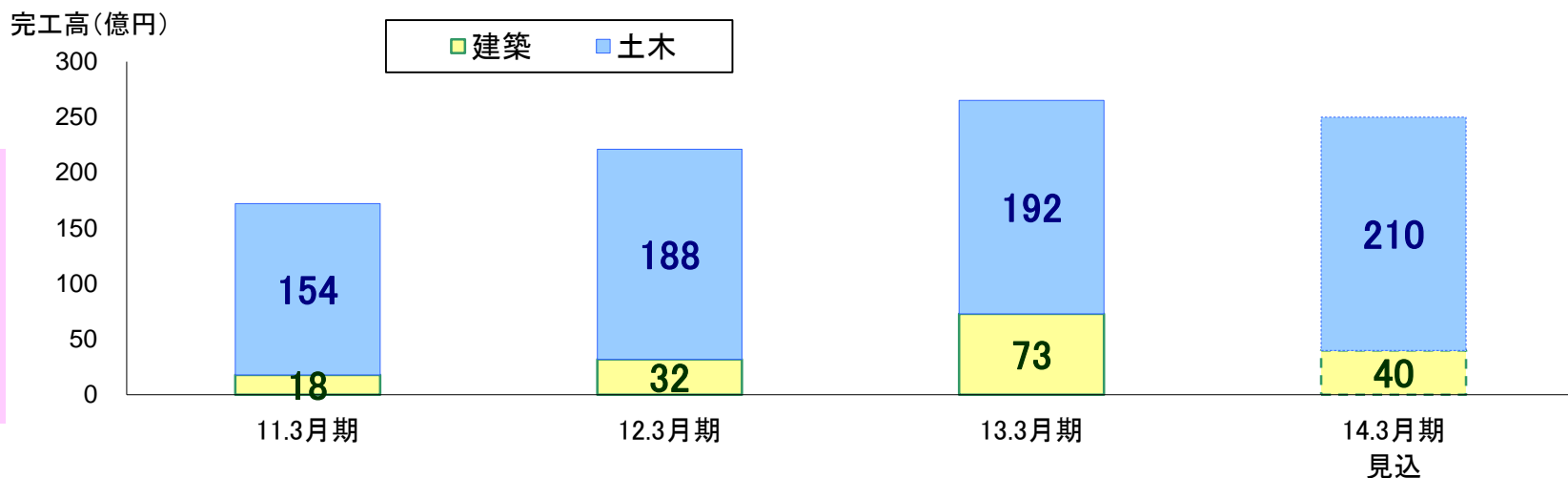


受注率

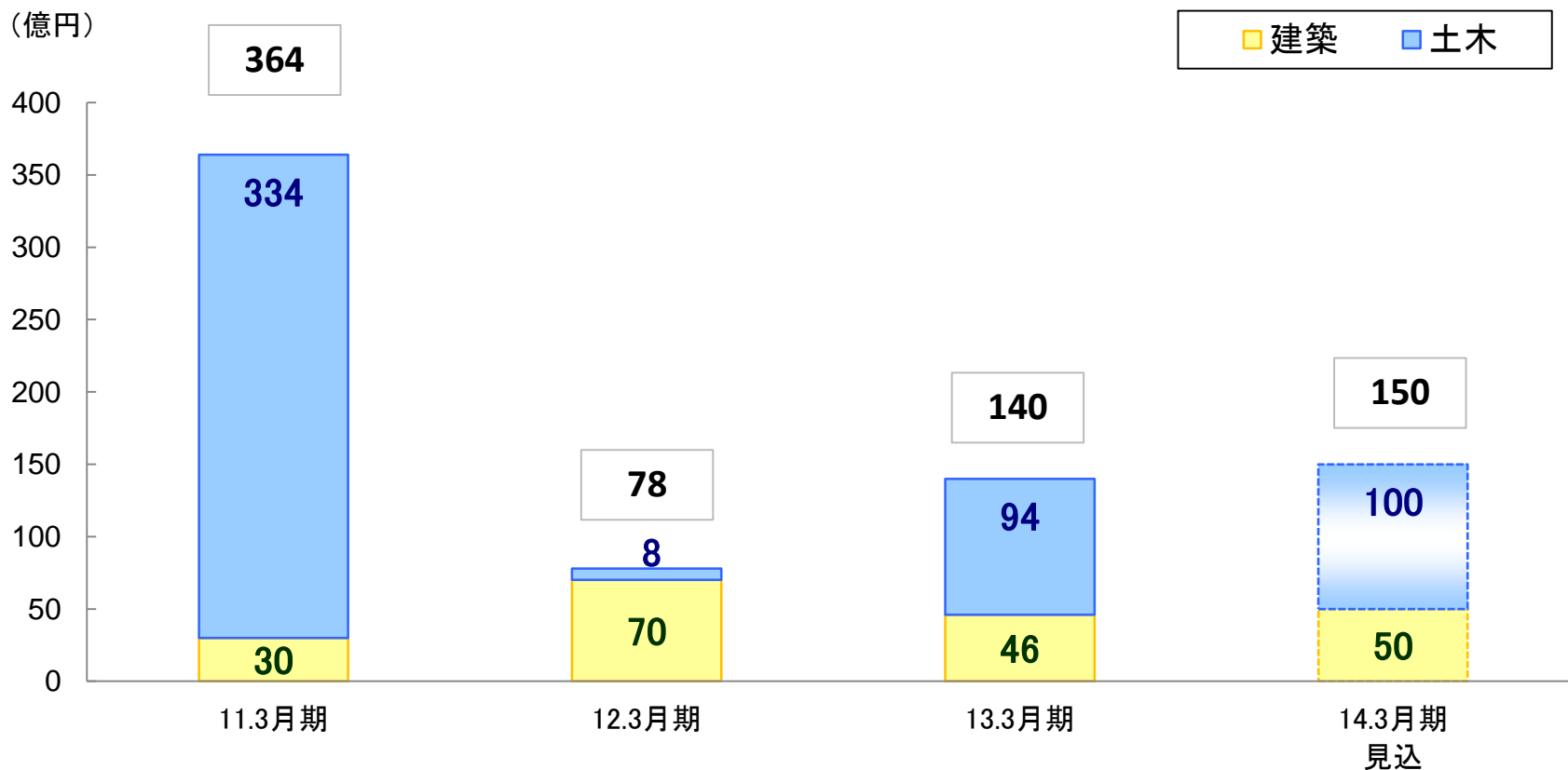


Ⅲ- 4. 海外事業

- 大型土木工事で大幅な収益悪化(13.3月期)
- リスク管理の徹底・強化で安定した収益を目指す(14.3月期)

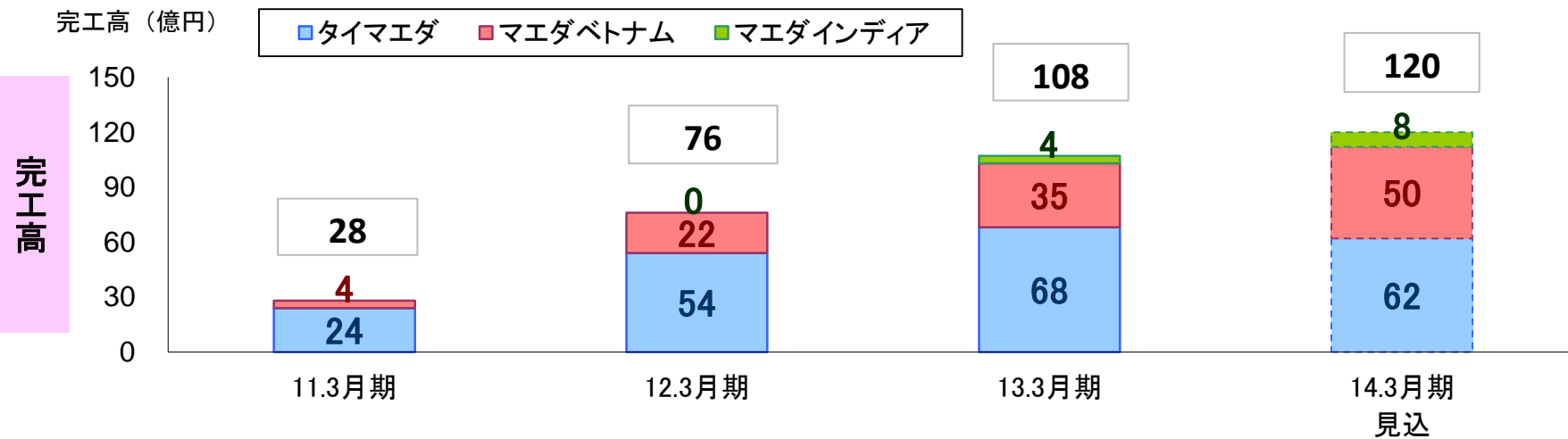


■ 受注高を追わずリスク管理を強化し、利益重視による受注を徹底(14.3月期)



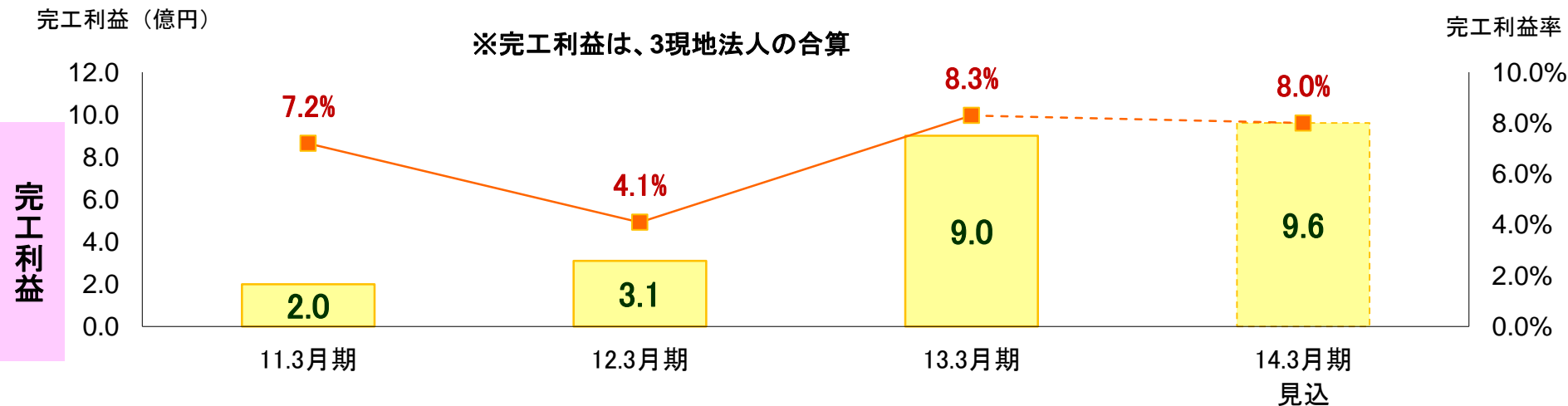
- 円高による日系顧客の海外シフトで業績拡大(13.3月期)
- ベトナムではローカルパートナーとの事業協力を強化推進中

完工高 (億円)

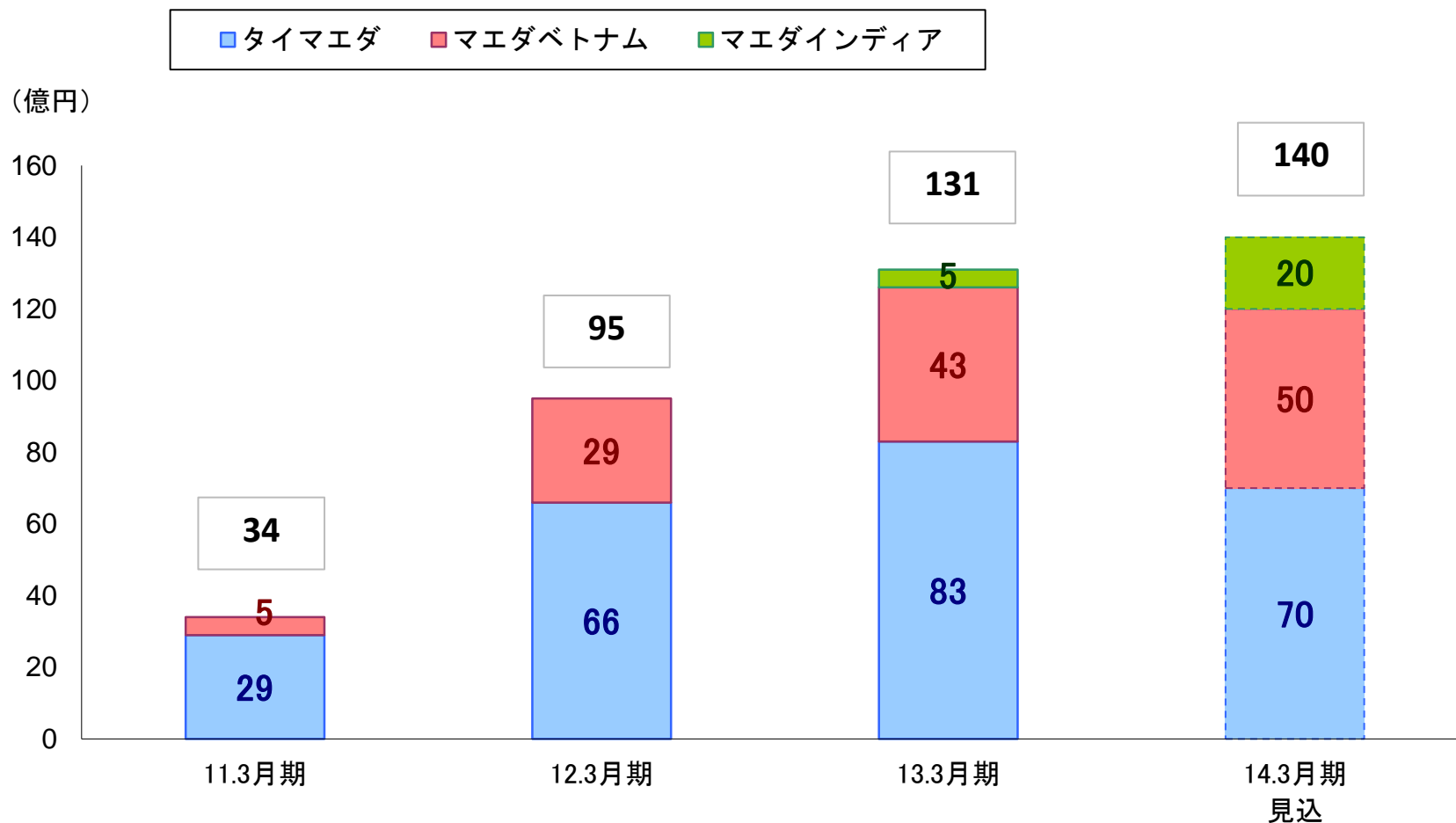


完工利益 (億円)

※完工利益は、3現地法人の合算



- 円高による日系顧客の海外シフトで業績拡大(13.3月期)
- ベトナムではローカルパートナーとの事業協力が順調
- ベトナム、インドは、引き続き受注増加を見込む(14.3月期)



IV. 中期経営計画と主な取組み

【国内市場】

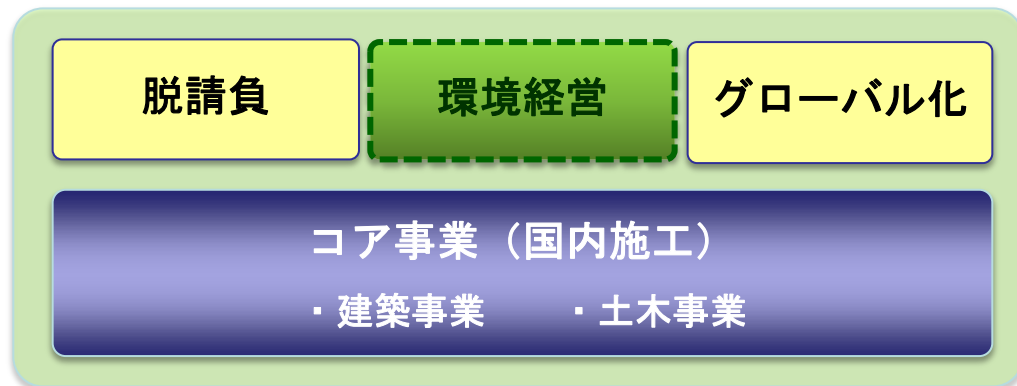
- 震災復興の本格化、アベノミクス、国土強靱化の取組みで、建設投資は一時的に増加
- 社会インフラの老朽化に伴い、新設から維持・更新へのシフト
- PPP/PFIの適用拡大に伴い、官民連携の市場はさらに拡大
- 再生可能エネルギー固定買取制度の活用活発化
- 労務費高騰の影響は、設計労務単価の大幅引き上げにより官公庁では今後解消の見込み、更に民間への適用拡大に期待

【海外市場】

- アジアに大規模インフラ市場
- 政府のパッケージ型インフラ輸出政策により、海外においても官民連携市場が拡大

連結	2013年度	2015年度
売上高	3,610億円	3,900億円
営業利益	58億円	100億円

個別	2013年度	2015年度
完工高	2,950億円	3,150億円
営業利益	50億円	80億円
経常利益	43億円	76億円



<ステップ>

Maeda STEP '13-'15

収益基盤の構築

- コア事業での着実な利益確保
- 新たな収益基盤の確立

<ホップ>

前中期経営計画 '10-'12

新たな収益基盤構築に向けて、取組開始

量(受注高)を追わず、利益重視の方針

- 個別完工高 3,012億円(13.3月期) ⇒ 3,150億円(16.3月期)
- 個別営業利益 ▲87億円(13.3月期) ⇒ 80億円(16.3月期)

コア事業での着実な利益確保

- 選別受注の再徹底(受注時利益の確保)
- 施工力の向上(協力会社との連携強化・調達機能の再構築等)
- 利益・受注に貢献する技術開発

特色ある連結子会社での成長戦略

- コア事業である建機・産機部門の効率化、介護分野・環境分野等で新規事業を開拓(前田製作所)
- EV急速充電器・蓄電池・ソーラーパネル等、市場の成長を見込んだ重点取組み(JM)
- 将来市場の好転が見込まれる大型セグメント製造の受注力強化(フジミ工研) 等

持続的成長に向けた、新たな収益基盤の確立

- 脱請負・環境経営・グローバル化の取組み推進

五葉山太陽光発電事業 概要



鳥瞰イメージ図

対象地 : 大船渡市日頃市町字上甲子地域

事業期間: 2015年3月より20年間

(建設期間: 2013年6月～2015年3月)

事業主体: 五葉山太陽光発電合同会社

(代表社員: 前田建設工業株式会社)

事業内容: ① 発電所の設計、施工、工事管理

② 電気事業者に対する電力販売

③ 施設全体の維持管理運営

設置容量: 20.2MW(公称18MW)国内稼働中の
最大規模、東北最大

総事業費: 約60億円



イメージパース

山口洋上風力発電事業



年度	2013年度	2014年度	2015年度
設計・施工	基本設計、詳細設計		着工
調達	メーカー、協力会社等との協議		
環境影響評価	方法書	調査の実施	準備書・評価書

SPC設立予定 : 2014年度

着工目標 : 2015年度

V. トピックス

● 市街地再開発

工事名

広島駅南口Bブロック 第一種市街地再開発事業

発注者 : 広島駅南口Bブロック市街地再開発組合
 構造規模: 西棟:52階、B2階 東棟:10階、B1階
 延床面積 124,800m²
 工期 : 2013年3月～2016年3月



● 庁舎

工事名

安曇野市新本庁舎建設工事

発注者 : 安曇野市(長野県)
 構造規模: PCa造(柱頭免震)、4階、B1階
 延床面積 21,247m²
 工期 : 2013年2月～2014年12月



● 住宅

工事名 淵野辺計画
(建物名称) プラウドシティ淵野辺

発注者 : 野村不動産(株)
 構造規模: RC造、15階、B1階、PH階
 延床面積 28,785㎡ (340戸)
 工期 : 2012年7月～2014年2月



● 工場

工事名
 トピー工業株式会社 豊橋製造所
 製鋼工場建設工事

発注者 : トピー工業(株)
 構造規模: S造(一部RC造)、1階(一部3階)
 延床面積 27,541㎡
 工期 : 2012年12月～2014年7月



● 復興関連

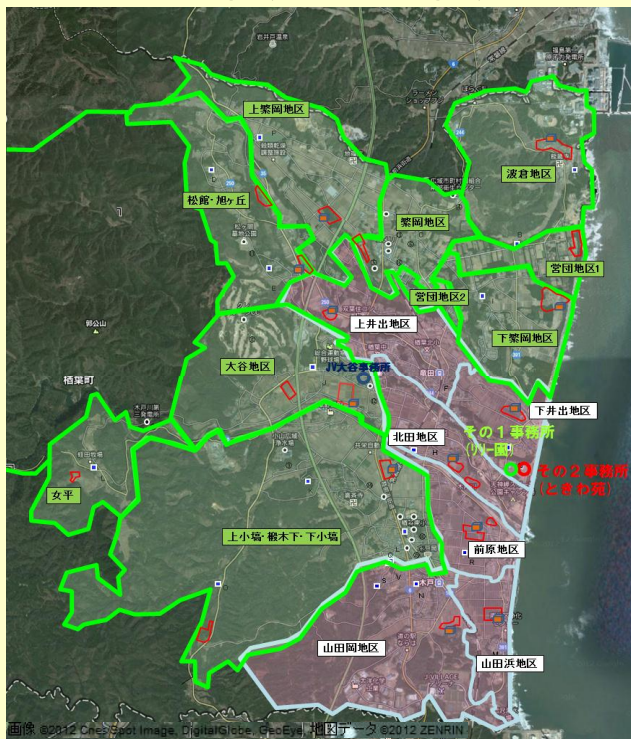
工事名

平成24年度檜葉町除染工事(その2)

発注者 : 環境省東北地方環境事務所
福島環境再生事務所

工事概要 : 総面積830ha
(建物3,600棟、道路51ha、水田
239ha、畑・牧草地84ha、森林
157ha)

工期 : 2013年3月～2014年3月



● 山岳トンネル

工事名

国道45号大槌地区トンネル工事

発注者 : 東北地方整備局 南三陸国道事務所

工事概要:

大槌第1トンネル:L=256m,W=12m,内空断面積87.6m²

大槌第2トンネル:L=2,043m,W=12m,内空断面積94.9m²

工期 : 2013年3月～2015年12月

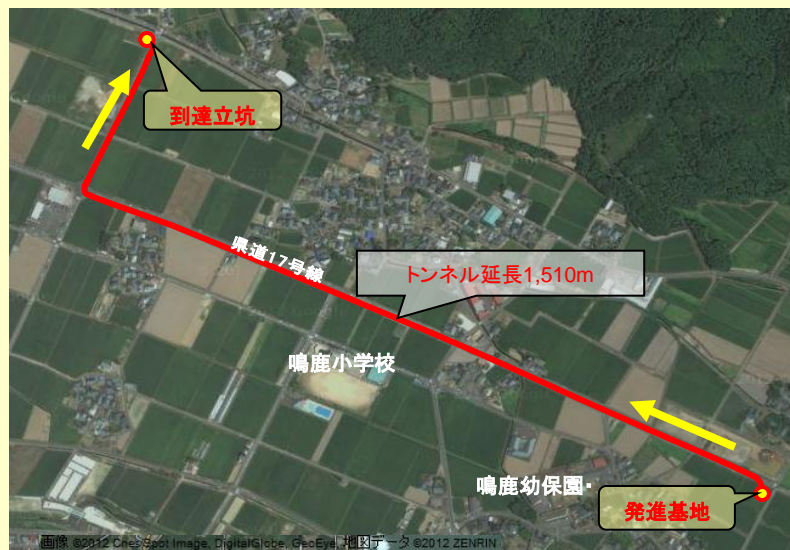


● シールドトンネル

工事名

九頭竜川下流農業水利事業 高棕新江1号用水路下久米田工区建設工事

発注者 : 北陸農政局
 工事概要 : 泥土圧式シールド φ2,880mm
 トンネル延長1,510m
 工期 : 2012年8月～2015年3月



φ2,880mm泥土圧式
シールドマシン

● 環境関連

工事名

青野木管理型最終処分場工事(第3期)

発注者 : 仙台環境開発株式会社
 工事概要 : 埋立地面積 38,000m²
 埋立容積 1,096,000m³
 工期 : 2013年4月～2014年11月



工事施工場所

2013年 3月期

決算詳細説明

2013年 5月16日

前田建設工業株式会社

代表取締役執行役員副社長 福田 幸二郎



売上高

前期比 +559

公表比 +92

■対前期増減の主な内訳(億円)

建設事業(建築+土木) +508

前田建設 +510

【12.3期 2,481⇒13.3期 2,991】

不動産事業 +54

前田建設 ▲87

東雲レジデンシャルタワー +141

その他事業 ▲3

■対公表増減の主な内訳(億円)

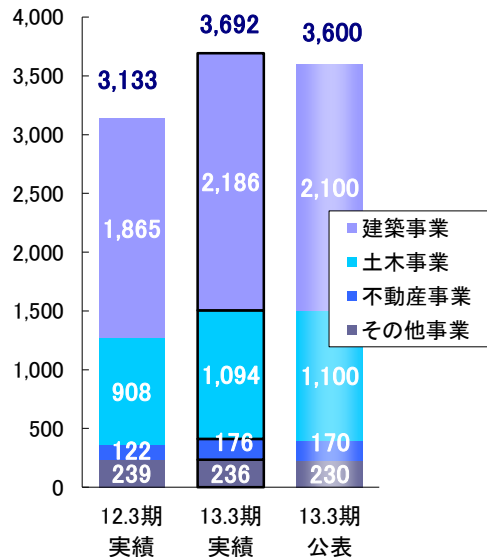
建設事業(建築+土木) +80

前田建設 +11

【公表 2,980⇒13.3期 2,991】

JM +8

(億円)



売上総利益

前期比 ▲109

公表比 ▲5

■対前期増減の主な内訳(億円)

建設事業(建築+土木) ▲93

前田建設 ▲87

【12.3期 156⇒13.3期 69】

不動産事業 ▲13

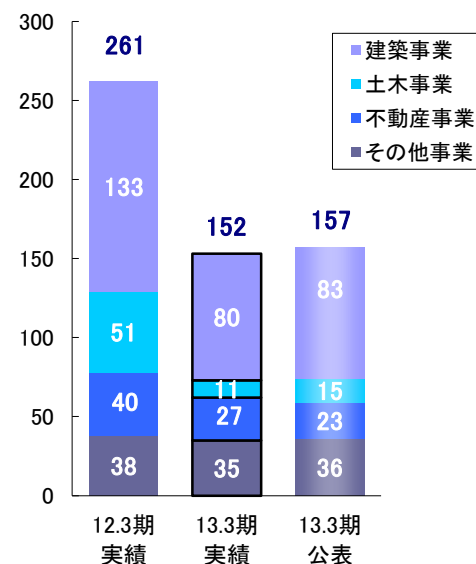
東雲レジデンシャルタワー +19

その他事業 ▲3

前田製作所 +2

フジミ工研 ▲5

(億円)



一般管理費

前期比 +15

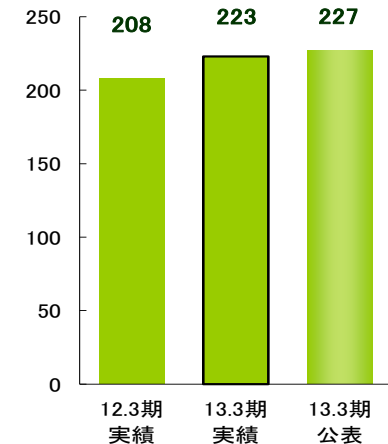
公表比 ▲4

■対前期増減の主な内訳(億円)

前田建設 +0

東雲レジデンシャルタワー +16

(億円)



営業利益

前期比 ▲124

公表比 ▲1

■対前期増減の主な内訳(億円)

前田建設 ▲128

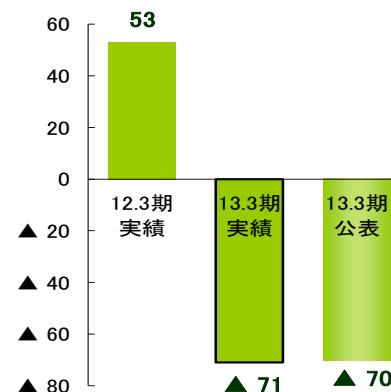
JM ▲7

フジミ工研 ▲5

前田製作所 +2

東雲レジデンシャルタワー +4

(億円)



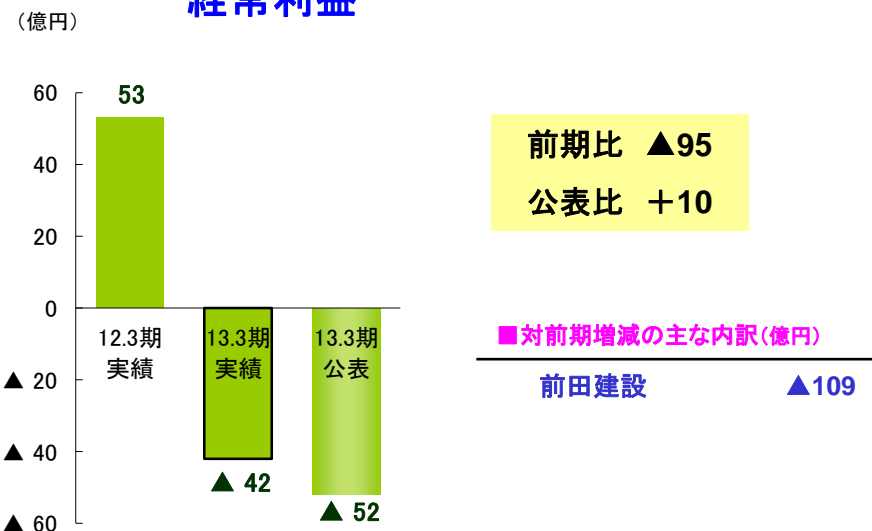
(単位: 億円)

2013.3月期 実績		
2012.3月期 実績		
営業外収益	33	52
受取利息・受取配当金	10	9
為替差益	-	12
持分法投資利益	19	27
その他	4	5
営業外費用	33	24
支払利息	21	18
為替差損	5	-
その他	6	6

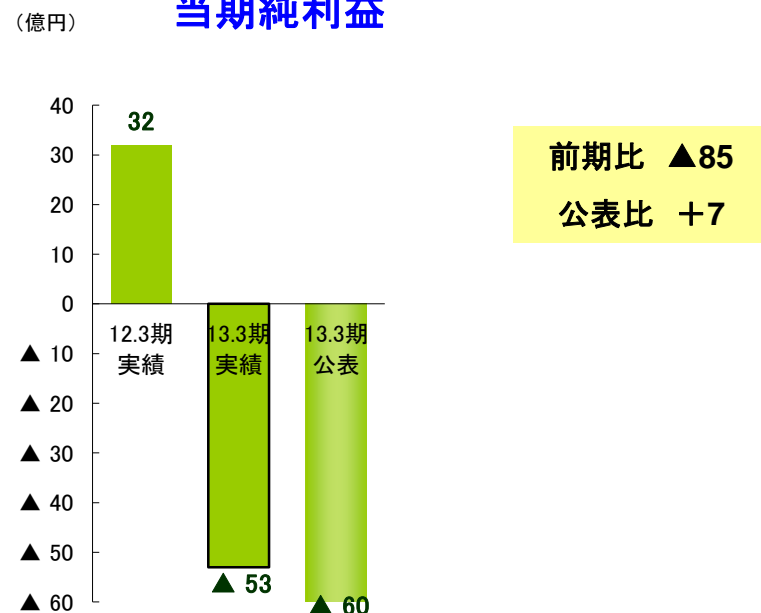
2013.3月期 実績		
2012.3月期 実績		
特別利益	1	0
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	0
ゴルフ会員権償還益	0	-
その他	0	0

2013.3月期 実績		
2012.3月期 実績		
特別損失	13	6
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	3	1
投資有価証券評価損	4	1
減損損失	0	0
貸倒引当金繰入額	3	-
災害復旧支援費用	1	-
その他	1	3

経常利益



当期純利益



(単位:億円)

	2012.3月期 連結会計年度	2013.3月期 連結会計年度	前期比 増減
資産の部			
流動資産			
現金預金	334	350	16
受取手形・完成工事未収入金等	1,207	1,282	75
有価証券	4	—	▲4
販売用不動産	155	178	23
商品及び製品	11	9	▲2
未成工事支出金	130	132	2
開発事業等支出金	140	43	▲97
材料貯蔵品	8	9	1
その他	265	318	53
貸倒引当金	▲5	▲4	1
流動資産合計	2,249	2,318	69
固定資産			
有形固定資産	590	595	5
無形固定資産	7	7	0
投資その他の資産			
投資有価証券	794	933	139
その他	166	161	▲5
貸倒引当金	▲67	▲66	1
投資その他の資産合計	893	1,027	134
固定資産合計	1,490	1,629	139
資産合計	3,739	3,946	207

(単位:億円)

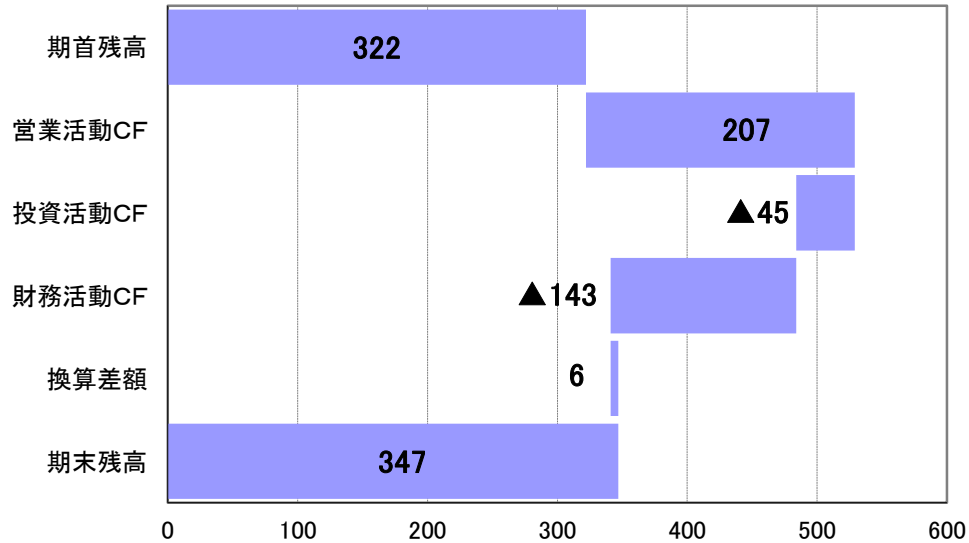
	2012.3月期 連結会計年度	2013.3月期 連結会計年度	前期比 増減
負債の部			
流動負債			
工事未払金等	623	812	189
短期借入金	358	154	▲204
1年内償還予定の社債	89	251	162
未払法人税等	10	5	▲5
未成工事受入金	305	331	26
工事損失引当金	22	43	21
その他の引当金	32	30	▲2
その他	202	270	68
流動負債合計	1,641	1,894	253
固定負債			
社債	431	280	▲151
長期借入金	197	262	65
退職給付引当金	172	176	4
その他	86	118	32
固定負債合計	887	837	▲50
負債合計	2,528	2,731	203
有利子負債残高	1,076	947	▲129

有利子負債残高	2013.3月期目標	2014.3月期目標
	950	900

(単位:億円)

	2012.3月期 連結会計年度	2013.3月期 連結会計年度	前期比 増減
純資産の部			
株主資本			
資本金	235	235	—
資本剰余金	317	317	—
利益剰余金	579	514	▲65
自己株式	▲24	▲24	▲0
株主資本合計	1,106	1,041	▲65
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	69	137	68
為替換算調整勘定	▲0	▲0	0
その他の包括利益累計額合計	69	137	68
少数株主持分	36	38	2
純資産合計	1,212	1,216	4
負債純資産合計	3,739	3,946	207
自己資本比率	31.4%	29.9%	▲1.5%
1株当たり純資産	663.00	664.51	1.51

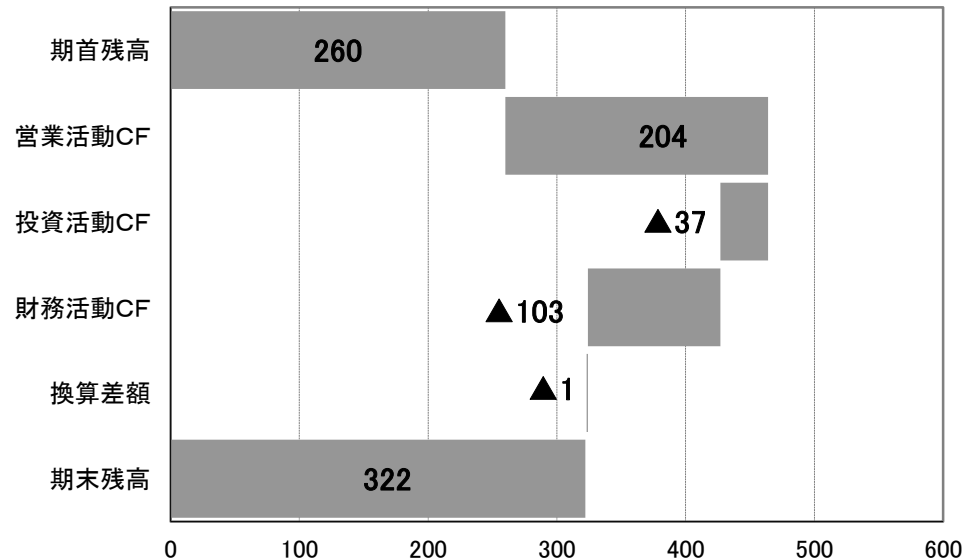
2013.3月期 (億円)



2013.3月期 増減の主な内訳

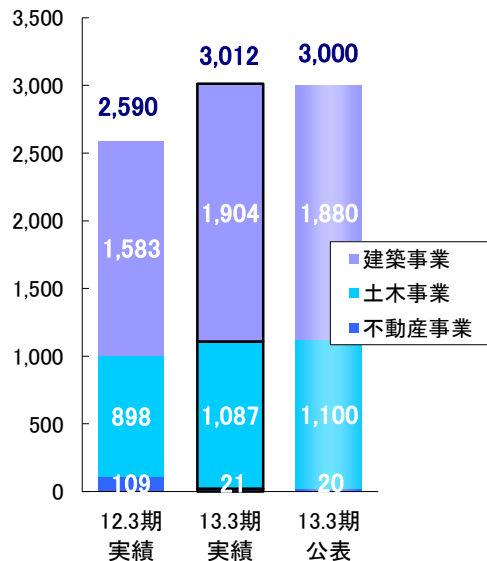
営業活動CF	207
仕入債務の増加	
開発事業等支出金の減少	
投資活動CF	▲45
有形及び無形固定資産の取得	
投資有価証券の取得	
財務活動CF	▲143
短期借入金の増加	
長期借入による収入	
長期借入の返済	
社債の発行	
社債の償還	

2012.3月期 (億円)



売上高

(億円)



前期比 +422
公表比 +12

■ 対前期増減の金額内訳(億円)

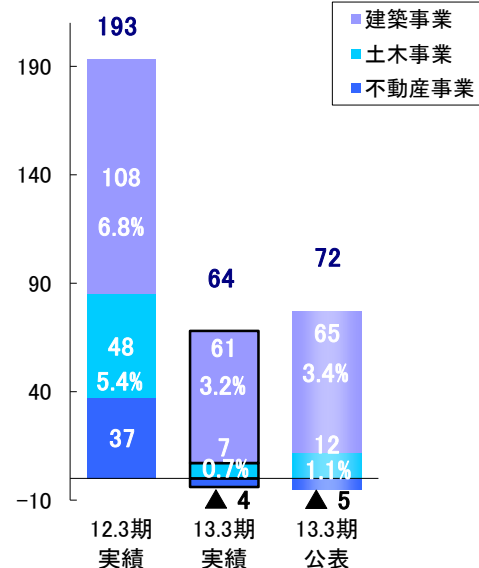
建築事業	321
土木事業	188
不動産事業	▲87

■ 対公表増減の金額内訳(億円)

建築事業	+24
土木事業	▲13
不動産事業	+1

売上総利益

(億円)



前期比 ▲128
公表比 ▲8

■ 対前期増減の金額内訳(億円)

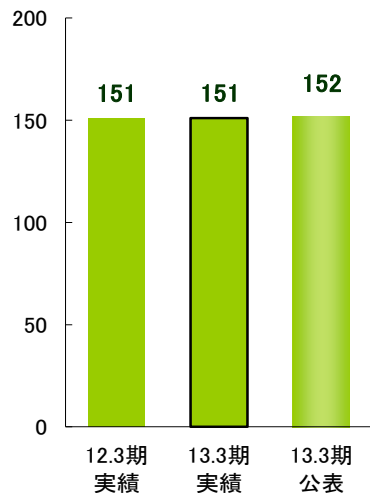
建築事業	▲46
土木事業	▲41
(うち、国内▲2、海外▲39)	
不動産事業	▲41

■ 対公表増減の金額内訳(億円)

建築事業	▲3
土木事業	▲4
不動産事業	+1

一般管理費

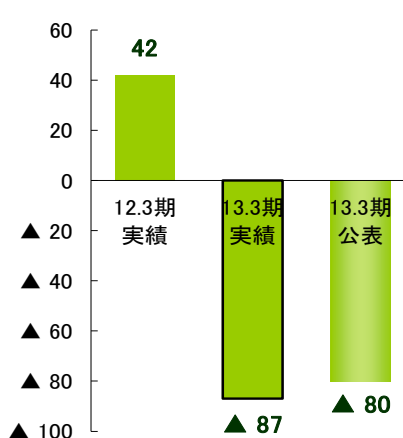
(億円)



前期比 0
公表比 ▲1

営業利益

(億円)



前期比 ▲128
公表比 ▲7

■ 対前期増減の金額内訳(億円)

売上総利益の減少	▲128
----------	------

■ 対公表増減の金額内訳(億円)

売上総利益の減少	▲8
一般管理費の減少	▲1

(単位: 億円)

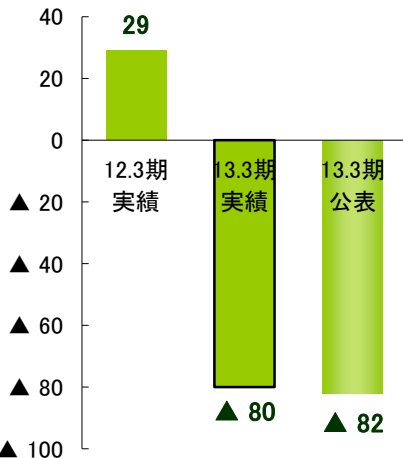
2013.3期 実績		2012.3期 実績	
営業外収益	16	27	
受取利息・受取配当金	13	13	
為替差益	—	12	
その他	3	2	
営業外費用	29	20	
支払利息	11	9	
為替差損	5	—	
その他	13	11	

2013.3期 実績		2012.3期 実績	
特別利益	0	1	
固定資産売却益	—	0	
投資有価証券売却益	0	0	
貸倒引当金戻入額	0	—	
ゴルフ会員権償還益	—	0	
その他	0	0	

2013.3期 実績		2012.3期 実績	
特別損失	11	5	
投資有価証券評価損	4	1	
投資有価証券売却損	3	1	
貸倒引当金繰入額	3	—	
その他	1	3	

経常利益

(億円)



前期比 ▲109

公表比 2

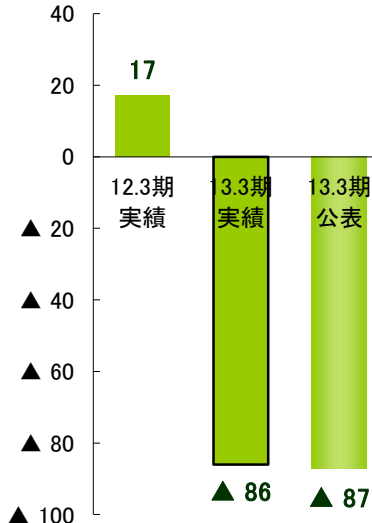
■ 対前期増減の金額内訳(億円)

営業利益の減少 ▲128

営業外損益の改善 +19

当期純利益

(億円)



前期比 ▲103

公表比 1

(単位:億円)

	2012.3月期 会計年度	2013.3月期 会計年度	前期比 増減
資産の部			
流動資産			
現金預金	299	321	22
受取手形・完成工事未収入金	1,180	1,247	67
有価証券	4	—	4
販売用不動産	49	36	▲13
未成工事支出金	157	169	12
開発事業等支出金	20	43	23
材料貯蔵品	0	0	0
その他	285	313	28
貸倒引当金	▲5	▲4	1
流動資産合計	1,990	2,124	134
固定資産			
有形固定資産	508	505	▲3
無形固定資産	5	6	1
投資その他の資産			
投資有価証券	580	694	114
その他	135	129	▲6
貸倒引当金	▲48	▲48	0
投資その他の資産合計	667	775	108
固定資産合計	1,180	1,286	106
資産合計	3,170	3,410	240

(単位:億円)

	2012.3月期 会計年度	2013.3月期 会計年度	前期比 増減
負債の部			
流動負債			
工事未払金	537	718	181
短期借入金	302	99	▲203
1年内償還予定の社債	30	250	220
未払法人税等	3	3	▲0
未成工事受入金	302	325	23
工事損失引当金	22	42	20
その他の引当金	26	23	▲3
その他	216	292	76
流動負債合計	1,437	1,751	314
固定負債			
社債	430	280	▲150
長期借入金	144	219	75
退職給付引当金	151	156	5
その他	75	106	31
固定負債合計	800	760	▲40
負債合計	2,237	2,510	273
有利子負債残高	906	847	▲59

有利子負債残高	2013.3月期目標	2014.3月期目標
	850	800

(単位:億円)

	2012.3月期 会計年度	2013.3月期 会計年度	前期比 増減
純資産の部			
株主資本			
資本金	235	235	—
資本剰余金	316	316	—
利益剰余金	317	218	▲99
自己株式	▲0	▲1	▲1
株主資本合計	867	768	▲99
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	66	132	66
評価・換算差額等合計	66	132	66
純資産合計	933	900	▲33
負債純資産合計	3,170	3,410	240
自己資本比率	29.4%	26.4%	▲3.0%
配当の状況	2014.3月期 (予想)	期末 7円	(年間配当 7円)



M A E D A

【お問い合わせ先】

前田建設工業株式会社

総合企画部長 細川 雅則

TEL : 03-5217-9513

FAX : 03-5217-9621

e-mail : hosokawa.m@jcity.maeda.co.jp

この資料には、2013年5月16日現在の将来に関する見通し、及び計画に基づく予測が含まれており、
確約や保証を与えるものではありません。
経済情勢の変動等の様々な要因により、見通し予測等が実際の業績と異なる可能性がある点を認識
された上で、ご活用下さい。
